

須磨学園中学校合格

M. Y. さん

須磨学園中学校合格
神戸大学附属中等教育学校合格
愛光中学校合格

テーマ 浜学園での自分自身の歩み

「あこがれに向かって」

- (入塾) 5年生の7月に浜学園に入塾し、S₁クラスからスタートしました。授業のスピードが速く、ついていくので精一杯でしたが、慣れてくると、宿題を2回繰り返して、復習テストでもベストを取ることができるようになりました。この頃、色々な学校のオープンスクールに参加し、須磨学園に魅力を感じました。
- (6年春) V₁クラスでスタートできたのですが、特に苦手な算数の復習テストでは平均点に届かず、常にクラスを維持することを考えていました。今考えると、この頃から暗記の積み重ねをしておけばよかったと思います。
- (6年夏) 夏期講習は、L神女コースで受講しました。早朝特訓は、集中できる環境で、わからない点をすぐ質問できるのでおすすめです。
- (6年秋) 日曜志望校別特訓と土曜の過去問演習を明石の白陵コースで受講し始めました。志望校の出題傾向や勉強方法を教えていただき、自習時間に先生方から個別にアドバイスをいただいたことがとてもためになりました。同じ中学を志望する仲間がいるのも心強かったです。自宅でも過去問を解き始めました。特に社会の問題に特徴があることに気づき、通塾時間に時事問題の本を読むなど分野を絞って勉強しました。
- (6年冬) 塾の宿題で精一杯の状態でしたが、祝日などに、苦手な分野やよく出そうな分野に絞って、理科と算数の平常(マスターコース)の教材を解き直しました。自分が合格できなかったときのことを想像し、悔いのないように努力しました。
- (愛光) 算数が難しく、とにかく解き方を書くよう意識しました。
- (前日) 浜ノートに先生が書いて下さったコメントを見返し、励まされました。また、おやすみコールでリラックスできました。
- (須磨学園) 先生の励ましのおかげであまり緊張しませんでした。心を込めて、答案を作成しました。合格でき、とてもうれしく、安心しました。
- (神大附属) 作文を仕上げられず落ち込みましたが、気持ちを切り替えました。
- (最後に) 私が受験校全てに合格できたのは、先生方をはじめとするたくさんの方々のおかげです。本当にありがとうございました。色々な人と出会い、一緒に勉強した日々は私の宝物です。